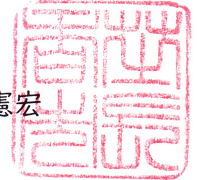


香 下 第 58 号
令和5年7月31日

香芝市議会議長 川田 裕 様
(質問者 中井 政友 様)

香芝市長 福岡憲宏



令和5年7月18日付け質問状について、香芝市議会基本条例第16条第2項の規定により以下の通り回答いたします。

本市下水道課における香芝市鎌田・五位堂地内、公共下水道工事(22-補3-3)について質問させていただきます。

問1、工事請負契約書において工期令和4年7月27日から令和4年12月23日、請負代金46,715,900円とあり契約公表書には、当初一般競争入札:工事種別 土木一式工事とありましたが令和5年2月13日に変更され舗装一式工事と変更されています。契約業者名は、変わっていません。工事内容が変わっても契約業者が変わらないのは、何故でしょうか。

【回答】

令和5年2月13日付けの契約公表書にある工事(業務)種別に「舗装一式工事」となっておりますが、誤って記載しているため「土木一式工事」に訂正いたします。申し訳ございません。

通常、契約期間中に請負業者が変わることはございません。

問2、契約公表書における工事概要欄において令和4年8月1日、12月19日と令和5年2月13日の期日ごとに比較すると明らかに各項目において違いがあるのは、どうしてでしょうか。

①工事延長は、令和4年8月1日、12月19日においては、347.7mでしたが令和5年2月13日付けの工事延長は、358.0mに変更されているのは、どうしてでしょうか。

【回答】

既設地下埋設物等の現場施工状況による人孔設置位置の変更及び、汚水枘設置位置の変更により、本管の延長が増加したためでございます。

②開削工、200mm、150mm とも令和5年2月13において変更されたのは、どのような理由でしょうか。

【回答】

既設地下埋設物等の現場施工状況による人孔設置位置の変更及び汚水枘設置位置の変更により、150mmが減少し、200mmが増加したためでございます。

③マンホール設置工において令和4年8月1日、12月19日とも1号組立人孔8基、A1号組立人孔1基、小口径6基でしたが令和5年2月13日には、1号組立人孔8基、小口径7基に変更されているのは、どうしてでしょうか。

【回答】

既設地下埋設物が支障となり、A1号組立人孔(内径900mm×600mm)では設置スペースがなかったため、小口径人孔(φ300mm)に変更いたしました。

④汚水枡設置工について令和4年8月1日、12月19日には、59ヶ所でしたが令和5年2月13日には、58ヶ所になっているのは、どうしてでしょうか。

【回答】

掘削後において地下埋設物等が支障となり施工できなかつたため、1箇所減少しています。

⑤舗装本復旧において325m²が令和5年2月13日において80m²に変更されたのは、どのような理由でしょうか。

【回答】

五位堂工区については、下水道工事【下水道課発注】、下水道工事に伴う上水道の支障移設工事及び施設改良工事【工務課発注】を同時期に行っていたことから、舗装復旧については工務課で一括して行う事となったため舗装面積を変更いたしました。

問3、令和4年8月1日付け契約公表書を令和4年12月19日付け契約公表書において随意契約及び変更契約理由欄中の「上水道管の支障が発覚し、移設に必要な協議、手配に日数を要する為。」と変更されていますが契約金額は変更されていません。しかしながら次の令和5年2月13日付け契約公表書では、契約金額が70万円ほど増額されて変更されているのは、どのような理由でしょうか。理由の記載がなくわかりません。

【回答】

令和4年12月16日付け変更契約では、当初工期が令和4年12月23日であったことから、支障移設に必要な協議、手配を行い本工事が完了する予定期日を令和5年2月28日に変更いたしました。

令和5年2月13日付け変更契約では、支障移設に伴い本工事を施工する中で問2①～⑤の変更について積算を行い330,000円の増額変更を行いました。

②また、随意契約である根拠条例の記載が省かれているのは、どうしてでしょうか。

【回答】

本工事につきましては、一般競争入札により落札者と工事請負契約しているため随意契約ではございません。

問3、同契約中の工事には、他地域の鎌田の2件も入っていましたが、その2件は、令和4年度中に工事が終わりました。なぜ3件とも終えられなかったのか。どのような違いがあったのか？当初完了するまでの予算が完了されずに翌年度に行われる事になったにも関わらず令和5年2月13日付け契約公表書において増額された予算は、どの様に執行されたのか。

【回答】

本工事については、令和5年2月13日付け契約公表書の工事（業務）内容を施工し、令和5年2月24日に完了しております。